

- 1月部長会・役員会
- 令和5年度役員立候補者
- 令和5年度役員候補者選出
- 令和5年度定期総会
- 区民意識調査結果から
- これからの日限山自治会のあり方～その1～

1月部長会・役員会報告

【検討事項】

1. 来年度役員選出に向けて
 - (1) 役員、班長、防災委員等の決め方→**各ブロックの実情を踏まえ、役員等の決め方についての検討を来年度から時間をかけて始める。**
 - (2) 来年度役員立候補者受付について→**「令和5年度自治会役員立候補届」提出日時点で不備のあった立候補届は無効とし、受理しない。**
2. 令和5年度総会に向けて
 - (1) 総会開催方法→**令和5年度総会は「対面」「書面」併用とし、現部長会メンバーと新役員候補は出席する。**
 - (2) 総会資料→**部長会メンバーで分担して作成する。**
3. 『日限山ネット』の令和5年度からの位置づけ、役割→**令和5年度からは、日限山自治会が進めようとする自治会活動のデジタル化が何を指すのかを明確にした上で、改めて特別委員会を設置して自治会のIT化を所管してもらう。特別委員会には、会員の中でITに関する専門的識見、技術をもつ方々を広く募集する。**
4. 安否確認訓練アンケート結果の分析→**部長会メンバーの感想等をメールで集約する。**
5. 「町の防災組織活動費助成金の使途について」→**年度内に売買契約することで助成金交付対象となるのであれば、初期消火箱セット(スタンドパイプ式)を購入する。**

※太字下線部が決定事項。

令和5年度役員立候補者

昨年12月24日までに以下の通り「令和5年度自治会役員立候補届」が提出されました。

〈会長〉

齊藤 亮 (4ブロックE班)

山本 利昭 (9ブロックD班)

〈副会長〉

中濱 崇 (4ブロックA班)

宮島由美子 (8ブロックC班)

以上、敬称略

会長に立候補者が2名出ているため、2月11日に、新役員候補者の中で協議の上、どちらか一人を会長に選出することになります。副会長は定員2名のところ、立候補者が2名ですので、自動的に上記のお二人がその役に就くこととなります。

令和5年度役員候補者選出に向けて

1月28日までに、班ごとに、会務役員、ブロック長、班長、防災委員の候補者選出をお願いし、各ブロック長さんに取りまとめていただいて、提出していただきました。2月11日(土)に、役員(会務役員、ブロック長)候補者が集まり、役職を決めることとなります。

毎年のことですが、各班から役員候補者を選出することは、大変難しくなってきました。

令和5年度総会開催のお知らせ

役員会報告でお伝えした通り、令和5年度日限山自治会定期総会は、従来の開催スタイルと全く同じにはできませんが、4年度部長会メンバーと5年度役員候補者の出席のもと、会員の皆様には書面表決書で表決にご参加いただいていた開催となりました。開催日は4月2日ですので、その前に「表決書」を回収させていただくこととなります。ご協力をお願いいたします。

区民意識調査結果から

令和4年度の港南区区民意識調査結果がまとまり、港南区ホームページに詳細が掲載されています。

区全体では、区民が望む未来像として、「治安がよいまち」「医療や福祉が充実したまち」「災害対策が充実したまち」が上位を占めています。

区全体と比較してわがひざり地区は、「緑が多い」「自然豊か」は、いずれも20ポイント以上高い割合を示しています。「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせて区全体と比べて顕著な傾向をほかに挙げると、「見守り活動など、地域で健全育成に取り組んでいる」「地震などの災害に対する取組が活発である」「地域による防犯パトロール・防犯灯の設置などの防犯対策が行われている」「困ったときにはお互いに支え合う地域でのつながりがある」がいずれも高評価でした。

これからの日限山自治会のあり方



前述の区民意識調査で区全体と大きく傾向の違う点がほかにあります。それは、居住年数の浅い住民が多いという点です。新しくお住いになった方たちにとって魅力ある自治会にしていきたいと切に願います。役員決めに伴い、退会者が出ています。皆で考えたい課題です。(続く)
写真は2丁目から見える富士山